

PHILIPS

株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン

ライティング事業部　ゼネラルライティング

〒108-8507 東京都港区港南2-13-37 フィリップスビル TEL (03) 3740-5156 FAX (03) 3740-5163

Rev.02

iColor MR g2 アイカラー エムアール ジーツー

ユーザーガイド 取扱説明書

この度はiColor MRg2をお買い上げいただき、誠に有難うございます。このユーザーガイドではiColor MRg2の操作方法および安全な使用方法についての重要事項を説明しています。iColor MRg2を正しく安全にお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこのユーザーガイドをお読み下さい。また、必要なときにご覧になれるよう大切に保管して下さい。

箱には以下のものが入っています。

- iColor MRg2　1個（フロストレンズ 1枚付属）

本製品をご使用になるには、

- 専用のデータ兼用トランス（別売）をご用意下さい。
- パワー/データサプライPDS-70mr24V

接続器具について

iColor MRg2は、GU5.3またはGX5.3ソケット（標準MR16型ピン）を使用した器具に取り付けることができます。詳しくは器具メーカーの取扱説明書をご覧の上サイズをご確認下さい。取り付けの際は、器具メーカーの取扱説明書に従ってiColor MRg2のピンを器具のソケットの奥まで確実に差し込んで下さい。

注意

- トランス付属タイプの器具をご使用出来ません。
- 同じレールやトラック上に他のランプを取り付けしないで下さい。
- iColor MRg2本体からの発熱がありますので、器具に組み込む場合は、必ず事前に温度検査を行って下さい。

1. はじめに

- ◆ 1-2 アドレスの設定

iColor MRg2のアドレスは出荷時ライトナンバー「1」に設定されています。コントロール方法および使用する専用パワー/データサプライPDS-70mr24Vのタイプによって、適宜アドレスを設定して下さい。

- PDS-70mr24Vプログラム内蔵タイプ：
チェイシングレインボーのプログラムを使用するときのみ、事前のアドレス設定が必要となります（※）。それ以外のプログラム（固定色、カラーウォッシュ、ランダムカラー）ではアドレス設定の必要はありません。

- PDS-70mr24V DMXタイプ：
アドレスを設定する際は、フィリップスのアドレス設定サポートサービスをご利用いただくか、iPlayer 3のアドレス設定機能をご利用ください。

注意

iPlayer 3でアドレス設定を行う場合、まずはじめにiPlayer 3の「再生モード」でライトの点灯を確認してからアドレス設定を行います。All Same AddressとBy Serial Numberでの設定が可能です。

ただし、ライトアドレスのテストを実行してもライトが正しく反応しない場合は、iColor MR g2のピンを反対に差し込み直し、再度設定を行ってください。

- PDS-70mr24Vイーサネット タイプ：
イーサネットタイプは、専用コントロールシステム、Light System Manager（ライトシステムマネジャー/LSM）につないで使用します。LSMがイーサネット上で接続したライトやパワーサプライの情報を認識し相互データ通信を行うため、アドレス設定の必要はありません。

株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン

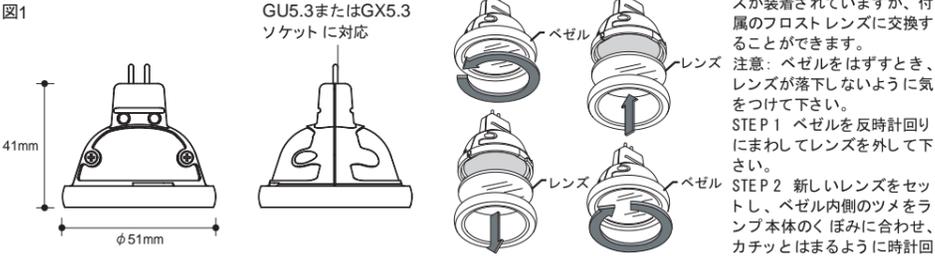
ライティング事業部　ゼネラルライティング

〒108-8507 東京都港区港南2-13-37 フィリップスビル TEL (03) 3740-5156 FAX (03) 3740-5163

Rev.02

工事店様へ、工事が終わりましたらこの取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。お客様へ、この取扱説明書はお読みになった後も必ず大切に保管してください。

- ◆ 1-1 製品の寸法



2. 設置方法

注意

- 専門の電気工事業者の指示に従って設置して下さい。
- 電源は配線を終了してから入れて下さい。
- 通電状態でiColor MRg2の取替えを行わないで下さい。
- iColor MRg2を取り付ける器具はサイズや形状をよく確認の上、適切な器具を選び、器具メーカーの取扱説明書に従った正しい取り付け・配線を行って下さい。なお、トランス付きの器具では使用出来ません。
- 器具を閉じ込めた状態や通気の悪い状態でのご使用は避けて下さい。
- 使用環境条件をご確認下さい。[温度-20℃～40℃、湿度0～95%結露なし、表面温度75℃]

※ランプ本体から発熱がありますので、器具に組み込む場合は、必ず事前に温度検査を行って下さい。

- ◆ 2-1 設置位置の決定
※施工業者と打合せの上、事前に取付方法をご確認下さい。
パワー/データサプライPDS-70mr24VとiColor MRg2の配置関係を決定します。

- PDS-70mr24V一台に接続可能なiColor MRg2は14個までです。
- PDS-70mr24Vから系統末端のiColor MRg2までの合計距離は、15m以内であるようにして下さい。
- 設置前に、配線図を作成し、各灯具のシリアルナンバーとライトアドレス、および対応するパワー/データサプライの配置を記録しておくことをおすすめします。

- ◆ 2-2 iColor MRg2の器具への取付

注意

- iColor MRg2 1個の重量は96gです。通常のご使用や振動においても、iColor MRg2自身の重みで取り付け状態が甘くなる場合があります。取り付けの器具は必ず保護ロックが付いたものを選んで下さい。
- iColor MRg2は、GU5.3またはGX5.3ソケットに取り付け可能です。
- 器具メーカーの取扱説明書に従い、正しく安全にiColor MRg2を取り付けて下さい。
- トランス付属タイプの器具ではご使用になれません。iColor MRg2専用のパワー/データサプライPDS-70mr24Vがダウントランスの機能を果たします。

- ◆ 2-3 PDS-70mr24Vへの接続
0.75mm²～2.0mm²の二芯被覆付きケーブルまたは適切に配線されたソケット（GU5.3またはGX5.3）にiColor MRg2をつなぎます。ケーブルには必ずより線を使用し、単線は使用しないでください。
- 次に、そのケーブルをPDS-70mr24Vに接続します。PDS-70mr24Vの2ピンの端子台に配線して下さい。
※PDS-70mr24Vの端子台は無電極です。どちらの端子にどちらの電極のワイヤを結線しても構いません。
- 配線口には、適切なパーツを用いてケーブルの保護を行うってください。

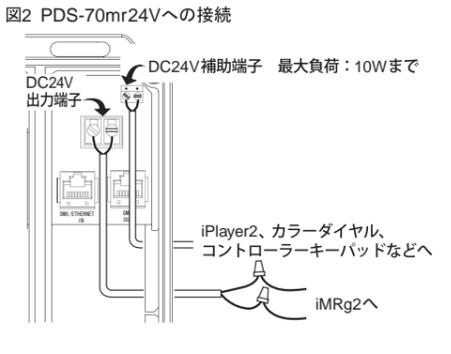
株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン

ライティング事業部　ゼネラルライティング

〒108-8507 東京都港区港南2-13-37 フィリップスビル TEL (03) 3740-5156 FAX (03) 3740-5163

Rev.02

図3 プログラム内蔵タイプ



- ◆ 2-4 24V補助端子を使ったオプション機器の接続
•PDS-70mr24VにはDC24Vの補助端子があります。フィリップスの iPlayer 3、カラーダイヤル、コントローラーキーボードなどをお使いの場合はこの補助端子からそれらの器具に直接電源を供給することが可能です。補助端子の最大負荷は10Wまでです。詳細は各機器の取扱説明書をご参照下さい。（図2参照）

- ◆ 2-5 データの接続
データの接続方法は、使用するPDS-70mr24Vのタイプによって異なります。
－図3：プログラム内蔵タイプ
－図4：DMXタイプ
－図5：イーサネットタイプ

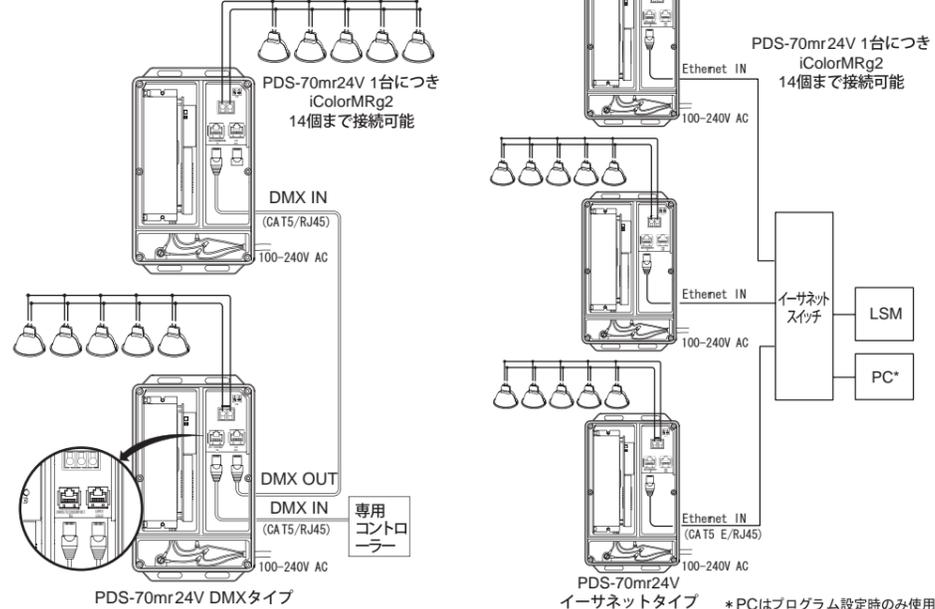
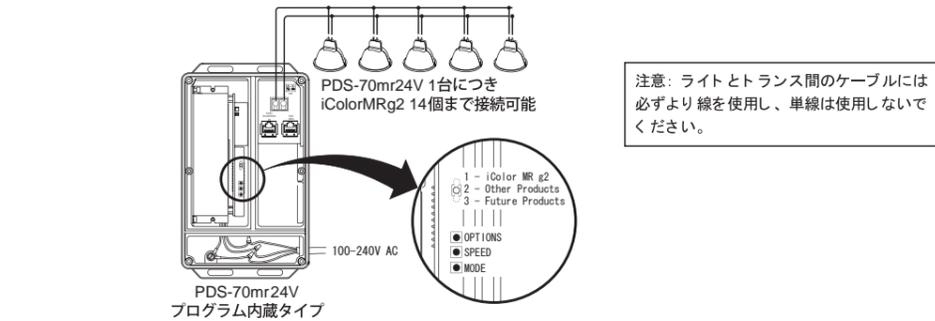
- PDS-70mr24Vプログラム内蔵タイプでは、あらかじめ数種類のプログラムがセットされています。PDS内部のボタンでプログラムの選択・調整を行います。
※PDS-70mr24Vプログラム内蔵タイプには、DMXデータの出力ポート（DMX OUT）も備わっているため、2台目以降にPDS-70mr24VDMXタイプを送り配線することで、複数台のPDS-70mr24Vに接続されたライトを1台目のPDSに内蔵されたプログラムでシンクロナイズドコントロールすることも可能です。
接続方法やプログラム内容の詳細については、PDS-70mr24Vの取扱説明書をご覧ください。

- PDS-70mr24V DMXタイプは外部DMXコントローラーからのデータを受け取ります。フィリップスの専用コントローラーおよび専用ソフトをご利用下さい。

- PDS-70mr24Vイーサネットタイプはフィリップスの専用イーサネットシステム、Light System Manager で使用します。詳細はお問合せ下さい。

3. 用語解説

- ◆ ライトナンバー（アドレス）とDMXアドレス
本製品はライトナンバー（アドレス）として1～170まで別々の



設定が可能です。DMXアドレスでは1灯につき3chが必要で、170灯で510chを使用する事になります。
ライトナンバーとDMXアドレスの関係は以下の通りです。

ライトナンバー	1	2				169	170					
DMXアドレス	1	2	3	4	5	6	505	506	507	508	509	510
対応色	R	G	B	R	G	B	R	G	B	R	G	B

R: 赤 G: 緑 B: 青

- ◆ DMXとDMX512
温度：-20° ～40℃、器具表面温度75℃
DMXはDigital MupleX（デジタル多重送信システム）の略。異なるメーカーの照明コントロール機器の相互接続を可能にしたデータ送信の規格です。DMX512プロトコルは照明操作車から調光を行うためのインターフェースの規格を作るためにUSITT（米国演劇協会）の委員会が1982年に開発されました。
- ◆ イーサネット
複数のコンピュータを接続するための通信規格。Light System Managerでは独自のネットワークを構築します。

5. 安全上のご注意

- ◆ 照明器具のご使用について

警 告

- 火災のおそれがあります
・不安定な場所で使用しないでください。
- 器具を布・紙などでおおったりしないでください。また、カーテン・揮発物などの燃えやすいものに近づけないでください。

- 感電・火災のおそれがあります
・器具及び部品の改造をしないでください。
- 器具のすきまに、異物（金属や燃えやすい物など）を差し込まないでください。

注 意

- 必ずメンテナンス可能な場所に設置してください。
- 器具を水の中につけて洗わないでください。感電や火災の原因となります。
- 器具の近くに温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにして下さい。器具の変形や火災の原因となることがあります。
- 器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないで下さい。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと、火災の原因となります。
- 屋内用器具ですが、風呂場等の湿気の多い場所、直射日光の当たる場所では使用できません。故障、事故の原因となります。
- 器具の表面に鋭利なものが当たらないよう、設置環境にご注意下さい。
- 器具の保守・お手入れ等で、無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないで下さい。器具の転倒や落下によるけがの原因となることがあります。
- ランプの着脱の際は、両手で静かに扱い、取付は確実に行ってください。落下によるけがの原因となることがあります。
- 明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に一度程度）清掃、点検して下さい。器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べ下さい。発火・火災の原因となることがあります。
- 当製品の使用可能条件の温度は-20℃～50℃、湿度は0%～95%、結露なしですが、温度が35℃以上の高温下でご使用になりますと著しく寿命が短くなる原因となります。
- 当製品の保存可能条件の温度は-20℃～70℃、湿度は0%～95%、結露なしですが、範囲外の温度での保存は短寿命または故障の原因となることがあります。

お問い合わせ

お問い合わせ

- ぬれた手で器具にさわらないで下さい。
- 器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジンなどの揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないで下さい。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくほってふきとり、乾いた柔らかい布で仕上げして下さい。
- お読みになりましたら、このユーザーガイドは、いつでも見られる場所に、大切に保管して下さい。ご不明点がありましたら、販売店にご相談下さい。

6. 保証について

本製品の保障期間はお買い上げ日より1年間となっております。保証期間中に、ユーザーガイド等の注意書きに従った正常な状態で本製品が故障した場合には、当社所定の方法により無料で修理または交換させていただきます。お買い上げの販売店もしくは株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパンまでご連絡下さい。（尚、特別に訪問を行った場合や引取サービスをご利用いただいた場合には、別途サービス料を申し受けます。）

保証期間中でも、次のような場合には修理・交換の対象となりませんのでご了承ください。

- ご使用上の誤り、または改造、誤接続による故障および損傷の場合。
- 火災・地震・水害・落雷およびその他の天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧や指定外の電源使用による故障および損傷の場合。
- 接続している他の機器に起因して本製品に生じた故障および損傷の場合。
- お買い上げ後の輸送や移動および落下等、不適当なお取り扱いにより生じた故障および損傷の場合。

- ◆米国内及び海外での特許申請

当社は、当社の照明製品および制御装置の購入者に対し、クロマコアを個人的にしようできるが譲渡不可能な使用権を許諾しています。クロマコアは当社が特許を取得した技術で、イルミネーション、ディスプレイ、およびデザインに使用されるLEDベースの色変化照明器具をネットワーク上で制御できる技術です。この使用許諾権は当社だけがその付与を認めるべきものであり、当社の承認なしに譲渡することはできません。LEDベースの色変化照明をネットワーク制御する技術を使って、他の製品を設計、複製、製造、または販売することは禁止されるかもしれませんが、そのような行為はこの文面では許可されていません。文面では許可されていません。

© 2010 Philips North America Consumer Electronics